



工事で発生する「泥炭」を 農地等に有効活用!

典型的な繊維質泥炭

- 工事で発生する「泥炭」のうち、工事に活用困難なものは処分が必要だった。
- その「泥炭」を農地へ客土として活用することで農作物の生育アップ。
- さらに、緑化基盤材や園芸用資材としても活用され、地域に貢献。

● 河川工事で発生する「泥炭」



活用先が無ければ 処分が必要!!

泥炭とは・・・

- ・植物等の遺骸が低温等で 腐朽せずに、長年にわたり堆積したもの。
- ・北海道の低湿地に広く分布。
- ・工事での活用には適さない。

● 農地等への活用

育成も良好



泥炭搬入なし

泥炭搬入あり (生育良好)

育成の比較状況

園芸用資材に活用



買取り希望企業(工場)が製品化

処分と比較し経済的

● 堤防の緑化基盤材への活用

堤防での活用例



泥炭による覆土



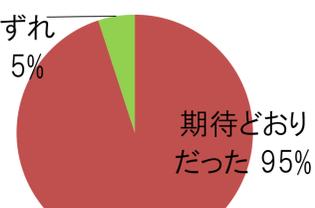
施工1年後の状況

地域の声も好評

● 95%が期待どおり! と回答

さらに、約7割で、**収穫が良くなった**との声

期待はずれだった 5%



泥炭に対する声

土壌改良などの効果が期待通りだった



配布した泥炭土はどうでしたか?

戦略的千万プロジェクト